



社会福祉
法人

宝達志水町社会福祉協議会 社協だより

News from hodatsushimizu council of social welfare

地域とともに育む 笑顔と安心のまち 宝達志水

Vol. 79

2025.4.23

福祉 ほうだつしみず



北大海第一保育所 園児



公式Instagram



公式フェイスブック

4月より
社会福祉協議会のホームページを
リニューアルしました!!

<http://www.houshi-shakyo.or.jp/>



この広報紙は、発行費の一部に「共同募金の配分金」を受けて発行しています。

令和7年度事業計画と予算をお知らせします

地域福祉の推進を目的とする社会福祉協議会は、「地域共生社会」を実現するための中核的な役割を期待されており、基本方針として多様な主体と協働、連携しながら主導性を持ってその実現に向けて努力しています。また、一方では、認定こども園（保育所）等の施設管理、介護保険事業や様々な福祉事業を展開しています。ここでは令和7年度の基本方針と4つの重点目標及び予算の概要を紹介します。

I. 基本方針

本会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域住民、関係機関・団体及び行政、社会福祉施設・事業者等と連携・協働し、地域の生活課題解決に取り組むとともに、誰もが住み慣れた地域で安心して健やかに暮らすことができる地域共生社会の実現に向けた事業を展開していくことを使命としています。

また本町の住民からは本会に対して、「気軽に相談できる福祉相談窓口の充実」「見守りや支え合い活動への支援」「地域の福祉活動の推進」「福祉サービスの利用援助や権利擁護」などの活動が期待されており、これらを踏まえて地域福祉推進事業を進めていくほか、令和6年1月の能登半島地震をきっかけとして地域にひろがったボランティア意識をさらに醸成し、活動を活性化していくための取組みを進めてまいります。

さらに、本会が実施している介護事業や、本町の指定管理事業及び委託事業においては、安全・安心な施設運営とサービスの質の向上、健全な経営に努めてまいります。

一方、本会においては、設立当初と比べて多くの事業を実施しており、これに伴って組織や財政規模が大きくなってきています。このことから、将来に向けた法人経営の安定と、今後求められるニーズに合わせた各事業の発展を図ることを目的とした中期経営計画の策定に取り組みます。

これらを踏まえ、以下の4項目を令和7年度の重点事業として位置づけ取り組んでまいります。

II. 重点目標

1. 第2次宝達志水町地域福祉活動計画の推進

第2次宝達志水町地域福祉活動計画（令和5年度～9年度）は計画の中間年度を迎えることから、宝達志水町地域福祉活動計画中間評価委員会を設置し、計画内容について事業評価（＝中間評価）を行い、必要に応じた見直しを検討します。

2. 運営体制の強化

本会が安定的かつ効果的に事業を推進するにあたっては、財源や人材の確保及び育成など、経営基盤の強化が不可欠です。特に財源については、公的財源の確保とともに、寄付金、事業収入、会費等の増収を図る必要があります。

そのため、今後の本会の目指すべき方向性や経営ビジョン、事業運営の目標を明確にし、その実現に向けた組織・事業・財源等に関する具体的な取組を明らかにするため、新たに中期経営計画を策定します。

3. ボランティア活動の推進

ボランティア活動推進のための講座やボランティア団体の活動の広報支援などにより、あらたなボランティア人材の発掘・養成に努めます。

また、ボランティア団体のほか、町内の社会福祉法人や商工会など、さまざまな団体の協力を得ながら、ボランティアフェスティバルを開催し、地域と連携したボランティア活動の啓発・拡大を目指します。

4. 介護事業の経営の安定とサービスの質の向上

地域住民に安心して本会の介護事業サービスを利用いただくため、定期的な研修を継続して実施し、親切丁寧・安心・安全で質の高いサービスの提供に努めます。

また、各介護事業経営における月次、四半期での収支状況の点検や分析、サービス提供実績の月別推移や変動要因の分析、稼働改善の検討、職員配置の見直し、経費削減等により、経営の改善及び安定的にサービスを提供できる体制づくりを図ります。

Ⅲ. 予算の概要

【拠点区分と実施事業一覧】

拠点区分1 本都会計

- ・ 中期経営計画策定業務
- ・ 法人組織運営業務
- ・ 広報活動事業
- ・ 職員研修の推進
- ・ 社会の要請に対応した職場環境の構築
- ・ 事業継続計画 (BCP) 策定業務
- ・ 町民センター貸館予約受付業務
- ・ 町民センター夜間等管理事業

拠点区分2 指定管理事業

- ・ 老人福祉センター宝寿荘事業
- ・ 保育所（保育所型認定こども園）事業
- ・ 子育て支援センター事業

拠点区分3 介護保険事業

- ・ 居宅介護支援事業
- ・ 老人デイサービス事業

拠点区分4 共同募金配分金事業

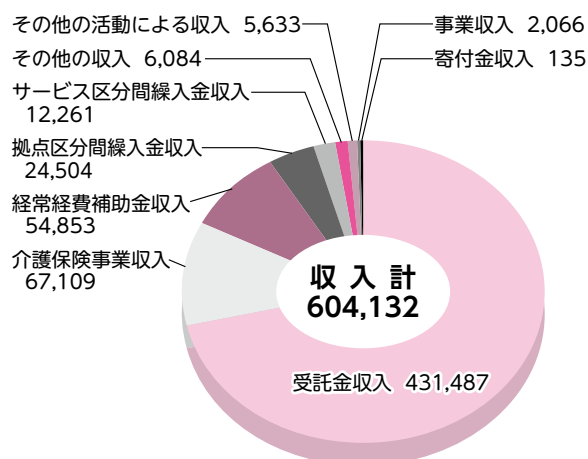
- ・ 共同募金配分金事業

拠点区分5 地域福祉推進事業

- ・ 地域福祉推進事業
- ・ ボランティアセンター事業
- ・ 社会福祉大会事業
- ・ 外出支援サービス事業
- ・ 家族介護用品購入助成事業
- ・ 生活福祉資金貸付事業
- ・ 福祉サービス利用援助事業
- ・ 低所得者世帯の児童に対する学習支援事業
- ・ 生活支援コーディネーター活動事業
- ・ 被災者見守り・相談支援等事業

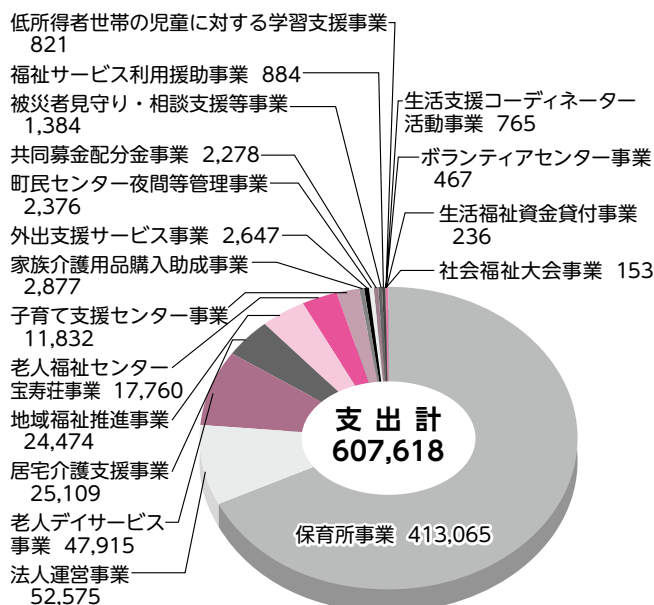
収入の部

(単位：千円)



支出の部

(単位：千円)





「民生委員になって思うこと」

宝達志水町民生児童委員協議会

副会長 福本 幸正

5年前、区長さんから「民生委員に」と依頼がありました。

民生委員になってから、高齢者、障害者、子どもの見守りがあることが分かりました。

特に、高齢者一人暮らしの方へのキッチンクラブおしみず弁当の配付は、直接お会いできる良い機会の一つになりました。

その他に印象に残った事として次の3つがあります。

1つ目は能登半島地震です。地区の様子を見に行くと、外で高齢者2人が石油ストーブにあたっていました。寒い中一晩中外で過ごすわけにもいかないだろうと思い、集落の会館に泊まってもらいました。

私たち民生児童委員協議会では部会を設け、日々研究及び実践活動しています。心身福祉部会として今浜苑まつりに参加し、カラオケ、ゲーム、模擬店、踊り等で障がいのある方もない方もみんなが楽しそうなひとときを過ごしているのを見て、「良かったな」と思いました。

3つ目は、県民生委員児童委員連合会主催の研修会に参加したことです。11月に能登地区民生委員の地域福祉研修会がありました。講師は医王ヶ丘病院のソーシャルワーカー寺西里恵氏による「障害の有無にかかわらず、ともに生きる～令和6年能登半島地震からの気づきをつなぐ～」というテーマでした。障害のある人、その家族、支援者全員が被災し、先が見えない中で命を守ることに精一杯の現状におかれ、能登半島地震は、人口に対する被害規模で見ると、東日本大震災にも匹敵する甚大な被害をもたらしたという内容でした。

地震災害後、1年経ちましたが被害が全て修復されていません。今後も気がかりな方へそっと寄り添っていきたいと考えています。

宝寿荘は ①健康づくり ②生きがいづくり ③仲間づくり を応援する憩いの場です。

老人福祉センター「宝寿荘」

☎ 28-4506



アンケート結果をお知らせします。

(1) 利用者の基本データ

男女比は男性 21.3%、女性 78.7%で女性が 8 割を占めますが、令和 3 年度のアンケートの時より男性は 1.5 倍に増えています。年代は 80 代、70 代がほぼ同数でこの二つで全体の 80%を占めています。

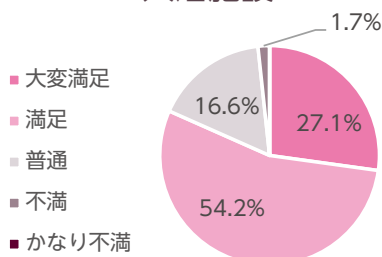
90 代以上の方も 10%を超えています、最高齢は 101 歳女性でした。

(2) 利用頻度は週 1 回と週 2 ～ 3 回がほぼ同数でそれぞれ約 40%を占めています。

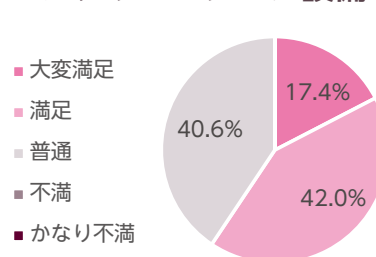
(3) 利用目的は「つどいや教室」が 1 位で「入浴」「友人と会える」が続きます。

(4) 今回初めて満足度の調査を行いました。結果は以下の通りです。

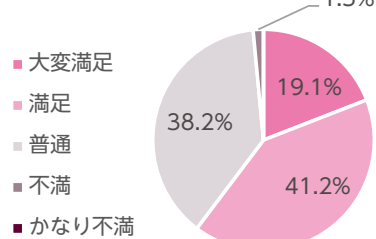
入浴施設



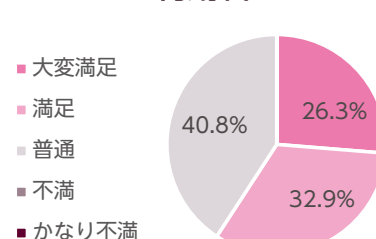
レクリエーション設備



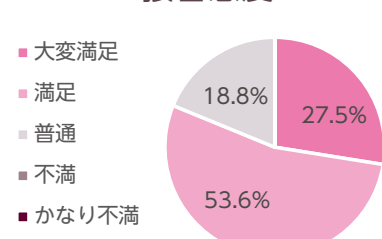
イベント



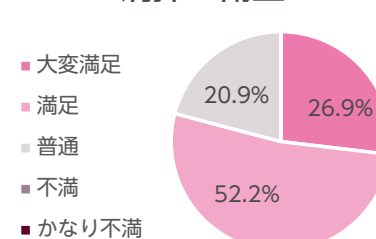
利用料



接客態度



清掃・衛生



アンケートからは概ね満足しているという回答をいただきました。次回のアンケートではもっと満足度が上がるよう努力いたします。今後よろしくお願いします。

押水デイサービスだよ！



春爛漫の季節、押水デイサービスセンターでは
みなさん元気ハツラツ！笑顔に過ごされています☆



今年度は様々なイベントを企画しておりますのでお楽しみに☆☆



地域支え合いセンター 宝達志水です

「地域支え合いセンター宝達志水」は、宝達志水町
社会福祉協議会が運営する被災によって生じた困りご
とや心配ごとなどの相談に応じる組織です。

生活支援相談員による巡回支援や見守り、声かけに
よる安否確認を行い、皆さまの安心した日常生活と生
活再建のために活動しています。「地域支え合いセン
ター宝達志水」をどうぞよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

地域支え合いセンター宝達志水
(社会福祉協議会内)
〒929-1311 宝達志水町門前サ11番地
専用電話 090-5640-0073
受付時間 9:00~17:00

情報提供 自助支援

暮らしの困りごとの解決
に向け、必要な支援の窓
口におつなぎします。

見守り や声かけ

私たちが皆さまのお住まい
を訪問し、安否確認ととも
に安心した日常を送れるよ
うお手伝いします。



共同募金助成グループ紹介

清兵衛（へいべさ）さん



保育所及び小学校を中心に草刈りなどの清掃作業を行うボランティアグループ“清兵衛（へいべさ）”さんの活動をご紹介します。

3月20日、2日後に行われる押水第一小学校の閉校式をできるだけ綺麗にして迎えられようと、メンバー6名で押水第一小学校での最後の活動（校舎周りの落ち葉や枝などの除去、側溝の清掃、玄関口の窓拭き）が行われました。

代表の橘竜彦さんは、「活動をとおして、職員さんから感謝の言葉をいただいたり、児童生徒の笑顔や元気なところを見ると自分たちの活動をやってきてよかった」と話されていました。

今後は保育所での活動に加え新しくできる押水小学校でも活動が行えるよう学校側にアピールしていきたいとも意気込みを話されていました。

老人クラブ連合会 リーダー研修会を 開催しました



3月11日に老人クラブ連合会によるリーダー研修会を開催しました。フリーキャスターの横田幸子さんをお招きし、「音読のチカラ」と題してご講演いただきました。

各集落の老人クラブの代表が39名参加をし、横田さんと共に音読を楽しみました。参加者からは「大きな声を出したら、身体も温まるし、気持ちも若返るわ。」との声が聞かれました。

令和6年度 生活支援ボランティア養成講座を 開催しました

令和7年2月26日、3月5日の2日間で高齢者の生活支援についての講座を行い、12名の皆さんにご参加いただきました！そのうち、8名の方に生活支援ボランティアとして登録いただき、今後、高齢者の暮らしを支える生活支援ボランティアとして活動していただきます！



令和6年度共同募金運動結果報告



昨年の10月1日から12月31日までの3か月間にわたり赤い羽根共同募金運動を展開し、住民、学校のみなさんや町内企業からたくさんの募金が寄せられました。



令和6年度共同募金総額

2,810,367円 (前年度比120,775円増)

赤い羽根 1,327,726円 (前年度比119,580円増)

歳末たすけあい 1,482,641円 (前年度比1,195円増)



募金の使い道はこちらからご覧ください
※令和6年度の実績は、今秋頃に更新予定です

宮城工業株式会社能登営業所
優水化成工業株式会社石川工場
株式会社ナカヤマエッグ
かがつう株式会社押水工場
押水化学工業株式会社
株式会社モアショップヤマモト
株式会社稲穂
村昭繊維興業株式会社
上野工業株式会社
勝二建設株式会社
のと共栄信用金庫押水支店
守田工業株式会社
宝達山本舗 松月堂
株式会社押水鉄工
加州建設株式会社羽咋営業所
株式会社トミナガ
松栄電器株式会社
中建設株式会社
株式会社レオ
株式会社向瀬材木店
株式会社久保工務店
株式会社宮本製作所
日建コンクリート工業株式会社

能任絹株式会社
坂室電機株式会社
米沢ニット株式会社
参天製薬株式会社能登工場
有限会社石尾設備工業
株式会社数浪タクシー
東野社会福祉士事務所
押水郵便局
トナミ運輸株式会社能登支店
宝達志水町役場
宝達高等学校
宝達中学校
押水第一小学校
宝達小学校
相見小学校
樋川小学校
志雄小学校
北大海第一保育所
相見保育所
南部保育所
中央保育所

(順不同、敬称略)

ご協力いただいた
企業、学校等のご紹介